

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	321	施策	生活支援など暮らしの基盤づくり
管理事業	障害者支援交流センター事業	所管部局	福祉部

1	所管室課	障がい福祉室	事業名	障害者支援交流センター運営事業
事業概要				
生活介護施設運営、短期入所施設運営				
活動実績				
<生活介護事業> 障害者総合支援法に基づく生活介護として、食事、入浴、排泄のほか、医療的ケアやリハビリ、創作活動等の提供を実施した。 令和2年度(2020年度)末現在において、利用登録者数は61名、その内医療的ケアを要する利用者数は47名で、延べ利用者数は10,119人だった。		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	313,363	
<短期入所事業> 障害者総合支援法に基づき、居宅における介護者について、疾病等により居宅での介護が困難な場合や、一時休息のため、一時的な施設入所による介護の提供を実施した。 延べ利用者数は2,345人だった。		一般財源の比率(%)	51.2	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市全体の医療的ケアを必要とする重度障がい者(医療的ケア者)の方が増加傾向にあり、今後安定して医療的ケア者を当該施設と総合福祉会館のみで受け入れることは困難であり、当該施設の機能整理と、民間事業所での受け入れが進む方策の検討が必要である。 市内の医療的ケアが必要な重度障がい者が通所できる生活介護事業所は3か所であり、今後受け入れを行える事業所の増加を図る必要がある。		

2	所管室課	障がい福祉室	事業名	障害者支援交流センター管理事業
事業概要				
障害者支援交流センター管理				
活動実績				
<障害者支援交流センターの維持管理> 生活介護及び短期入所を実施するにあたり、施設の維持管理、備品の更新や修繕を実施した。		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	103,386	
<一般開放事業> 研修室やプール等施設の一般開放については、新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から1年間実施しなかった。		一般財源の比率(%)	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 医療的ケア者が多く利用する施設であるため、施設の安全面と衛生管理には特段の注意が必要。 施設の老朽化が進んでおり、今後も計画的に維持補修を進める必要がある。 一般開放事業は、公的施設として、更なる市民ニーズ等への対応が必要である。		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

## 上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名